

9月決算、増収減益
個人で366戸販売も

日本財託グループ

収益マンションの販売

・管理を手掛ける日本財託グループ（東京都新宿区、重吉勉社長）は11月20日、2018年9月期決算を発表した。売上高は前期比4・5%増の290億2300万円、経常利益が20億2800万円（同5・2%減）と増収減益だった。東京23区でワンルームを販売しており、グループの管理戸数は2万戸を超えた。

トップ営業マンは年間366戸を販売し、売り上げ70億円を超えているもよう。2位と3位も150戸ほどを販売。今期も年金代替商品としてアプローチする。